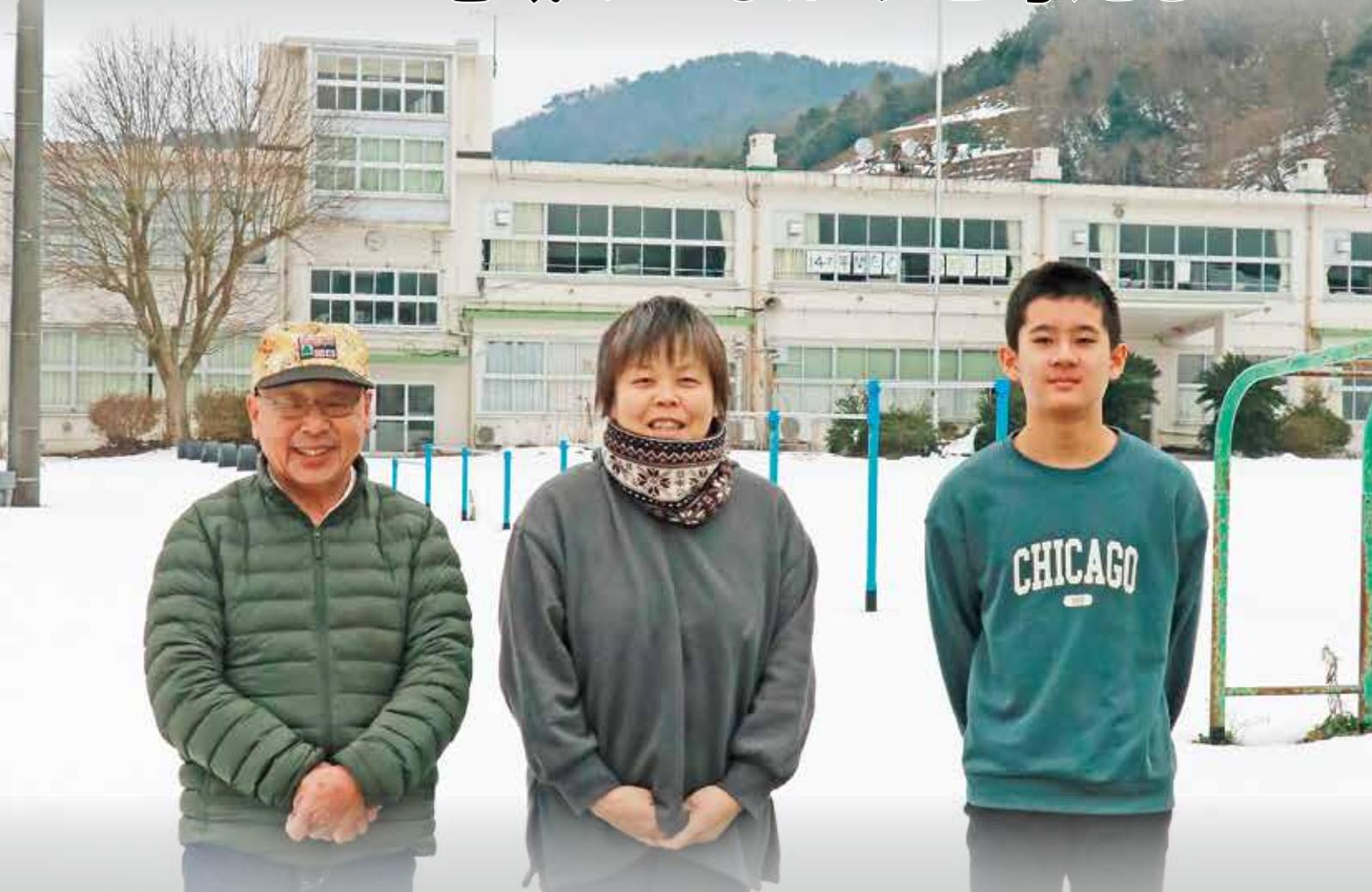


2.3P

特集

学校の統廃合から 地域のつながりを考える



学校がなくなっても、みんなでこの地域で暮らし続ける。
 (竹野地域 閉校した中竹野小学校の前で… 2～3ページで紹介しています)

公式サイト



Facebook



Instagram



YouTube



CONTENTS

- ◆ 続 地域に飛び出せ!看護学生 4
- ◆ 生活福祉資金貸付制度のご紹介..... 5
- ◆ ちいきからのおしらせ.....6、7
- ◆ 善意銀行だより..... 7
- ◆ いろいろNIKO..... 8

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金により発行しています





学校統廃合から、地域のつながりを考える

児童数の減少により豊岡市内で学校統廃合が進むなか、竹野地域では3地区（竹野・中竹野・竹野南）の小学校が2022年に統廃合されました。「学校」がなくなったことは、地域にどのような影響をもたらしたのでしょうか？中竹野地区に住む4名にお話を伺いました。

「よその子」になっちゃった？

中竹野小学校では田植え、いかだ下りなどの行事に地域住民が参加する機会がありました。今は学校行事を通じて児童とともに何かに取り組む機会は、ほぼないとのこと。学校が変わると行事の在り方も異なると分かってはいても、「子どもたちとの心理的な距離を感じるようになった」と木瀬さんと大井さんは話しました。

他にも「学校行事は、児童の親・祖父母だけでなく近所のおじちゃん・おばちゃんも参



お話してくれた皆さん

中竹野小の見守りボランティア



木瀬 巖さん おおい まゆみさん

10年以上、中竹野小学校の児童の登校を見守っていました。

小学4年生まで中竹野小に通っていた親子



宮田 千春さん 宮田 悠羽さん

悠羽さんは竹野小学校の6年生。母・千晴さんも話し合いに飛び込み参加してくれました。



中竹野地区運動会の様子。中竹野小学校の運動会のように、地域みんなで楽しめたらいいな。難しいことはなくても、みんなで集まるきっかけが欲しい！



「学校が統合した」「今までみたいに集まれる機会が限られている」…そんななか、地域でできそうなこと・したいことはなんでしょう？皆さんに聞いてみました。

なお、左の写真は、中竹野小学校で実際に行われた行事やイベントの様子です。

あったらいいな
こんな時間♪

加する機会だった」「運動会で年に1回会える人もいて、それも楽しみだったなあ」と、学校行事は地域全体にとって大切な交流機会であることが分かりました。

自分から声を掛け、関わってほしい

大人が昔に思いを馳せるなか、悠羽さんは「学校が無くなるのは寂しかったけれど、今の生活も楽しい」と話しました。学校はもちろん、家族とともに足を運ぶ地域行事も楽しんでる様子。それを聞き、大人たちは『よその子になった』と言わず、自分たちが子どもたちを地域に誘い出したり、参加できる学校行事があれば足を運ばなきゃいけない「昔みたいに、地域全体で集まれる機会を復活させたいなあ」と、中竹野地区で、そして竹野地域で今自分たちにできること・やりたいことについて話しました。

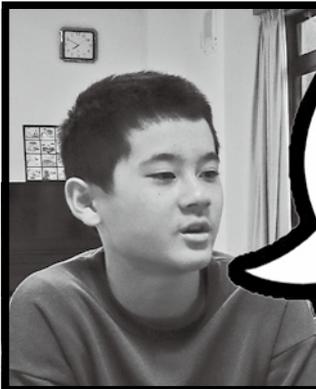
「今、じわじわ」を考え続ける

取材の10日後、木瀬さんは招待されていた学校行事に出席。「迷っていたけれど、やっぱり行ってみようと思って」「行ってよかった。『うちの子』たちが頑張って竹野の3地区のこと発表してたわ」と笑顔で話しました。地域交流にも影響するであろう学校の統廃合は、今後も豊岡市内で進められていくでしょう。訪れる環境の変化に向き合い、さまざまな世代で「つながり続けるには？」を考え続けていけたらと思います。

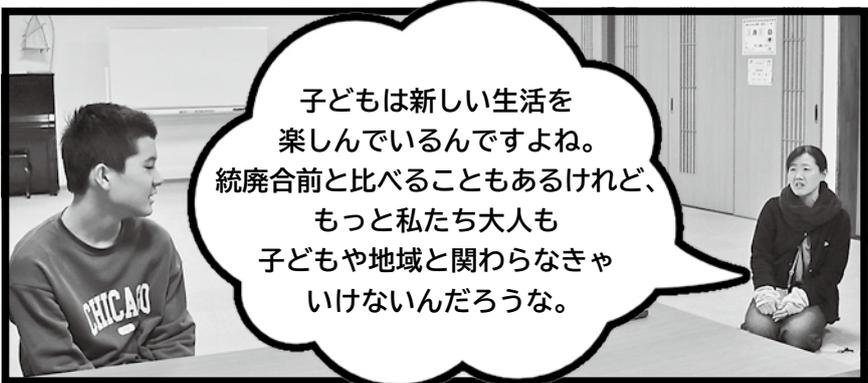
「オール中竹野」はもちろん「オール竹野」の視点も大切にしていきたいですね



近所の人以外とは会う機会が減ったかも。でも、クラスの人数が5人から32人増えて、ドッジボールもできるし、授業中はいろんな人の意見を聞けるようになって、学校は楽しい！



子どもは新しい生活を楽んでいるんですね。統廃合前と比べることもあるけれど、もっと私たち大人も子どもや地域と関わらなきゃいけないだろうな。



取材の後日談

この話し合いを通して『よその子』になったなんて言わんと、自分から歩み寄らなきゃいかんな』と思った木瀬さんは、竹野小学校の「ふるさと学習発表会」に出席しました。「中竹野や竹野南のことも頑張って調べていたわ」と、笑顔で教えてくれました。

参加してよかった!!



杵と臼を使った餅つきも、地域の先輩から教えてもらわないと、若い世代に残せない！季節の行事は手間暇がかかるけれど、みんなで楽しみながら、伝承していきたい。

続 地域に飛び出せ！ 看護学生



国分寺区 国分寺ふれあい喫茶ほっと



頃垣区 くつろぎ処



東構区 ふれあい喫茶だんだん



江原区 江原ふれあいサロン

(写真上) 一緒に体操する様子。「結構しんどい…！」と学生の皆さん。(中) ゲームを通じて、楽しみながらお互いを知りました。(下左・右) 最初は緊張交じりの交流も、回を重ねるごとに笑顔が増えていきました。



YouTube

前回の取組みは

← こちら →



とよニコ

少子高齢化等を背景に、看護師には病院や施設での支援以外に「地域住民の暮らしや健康を支えること」が求められるようになりました。兵庫県立日高高等学校では、昨年からは豊岡市社協と連携し、看護学生が地域住民と交流する機会を設けています。

今年度は11月から2月にかけて、看護科2年生が班ごとに日高地域内の5つのサロン・玄さん元気教室に参加。3回の訪問を通じて、住民との交流を深めました。会話はもちろん、学生が準備したクイズ・ゲーム等を活用し、住民の生きがいや困りごとを知りました。最終日には、普段の看護の学びを

活かして、住民の生きがいや困りごとの解決につながることを願った贈り物を届けました(下記参照)。

住民からは「手作りの贈り物が嬉しい。サロンで飾ります」「3回の交流でいろんな話ができて楽しかった。また来てほしい」と笑顔で感想を述べました。学生は「運動がしんどかった。運動習慣が皆さんの元気の秘訣だと思った」「皆さんとおしゃべりできて楽しかった。また来たいです」と話しました。

この交流活動は、来年度以降も看護科2年生と日高地域内のサロン等を対象に行われる予定です。

学生たちの取組み例

運動を目的にサロン等に
参加している方が多い！

自宅でも気軽にできる
運動を紹介しよう

足を上げまーす！



日置区 あうん

(上) 学生の製作物を一緒に確認。(左) おすすめの運動も一緒にしました。

糖尿病やフレイルを
気にしている方がいる

予防や健康維持につながる
パンフレットを作ろう！

美容に対する関心が高い！

おすすめの化粧品や
たんぱく質の摂れる料理を
紹介しよう



生活福祉資金貸付制度のご紹介

この制度は、

他の貸付制度が利用できない低所得世帯

障がい者・高齢者世帯などで生活に一時的に困窮している世帯

を対象に、必要な費用の一部を貸し付けるとともに、民生委員や社会福祉協議会による相談支援を行うことで、課題の解決や世帯の自立、社会参加の促進を図ります。

貸付資金の種類

■ 福祉資金

経済的な理由や障がいなどにより生活課題を抱えている世帯に対し、一時的な費用の貸付を行います。課題解決と世帯の自立支援を目的とした制度です。



■ 教育支援資金

学費の捻出が困難な低所得世帯の学生に対し、高等学校や大学などへの入学または在学中に必要な費用の貸付を行います。就学や将来の就労を支援する制度です。



■ 総合支援資金

生計中心者の失業などによって生計維持が困難となった世帯に対し、新たな仕事を探し、生活再建を行う間の生活費などの貸付を行います。自立に向けた取り組みを支援する制度です。



この制度を利用される際の留意点

- 生計を同一にしている世帯への貸付です。
- 他の給付制度や貸付制度が利用できる場合は、その制度が優先されます。
- 支払い済み・契約済みの経費または他の負債への返済は貸付対象外です。
- 貸付には審査があり、申込みから貸付の可否決定まで1カ月程度かかります。

ご相談・申込について

豊岡市社協 本所・各支所へ、まずはご相談ください。

※ご相談の際は、事前予約をお願いします。
(背表紙左端に、電話番号を記載しています)



実施主体：社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会

相談・申込窓口：社会福祉法人豊岡市社会福祉協議会



居場所づくり・食事支援 日高子ども食堂めぐみ

ほっとくつろげる場所、子どもだけでも来れる食堂です。わいわい、一緒にご飯を作って食べましょう。ご不明な点があれば、お気軽にお問い合わせください。

- ▶日時：4月13日（土）10:30～14:30、
4月28日（日）12:30～15:30
- ▶場所：但馬神愛キリスト教会（日高町鶴岡446但馬伝道所）※駐車場あり
- ▶内容：食事の提供（みんなで作ります）、学習支援、遊び場の提供、手話の学びなど。
- ▶食事代：中学生以下 無料、大人 500円（親子で参加すると300円）
- ▶持ち物：エプロン、三角巾（貸出し可）
- ▶申込み：不要
- ▶問い合わせ：但馬神愛地域応援プロジェクトチーム
TEL・FAX：42-6007
携帯電話：090-9621-8817（石井）

Instagramは
こちらから



不登校親の会「ミモザ」 ミモザサロン

不登校や登園・登校しぶりのあるお子さんのご家族が、不安や悩み、情報を共有するためのサロンです。スタッフも全員不登校の子どもを持つ親です。一人で悩まず、お話を聞かせてもらえませんか？

- ▶日時：4月21日（日）10:00～12:00
- ▶場所：コープデイズ豊岡3階予備室（加広町7-32）
- ▶参加費：無料
- ▶申込み：電話・LINEにて「サロン参加希望」とお伝えください。午後から個別相談もお受けします。申込みの際にお伝えください（当日でも空き時間があれば受付します）。
- ▶問い合わせ：NPO法人JLC兵庫不登校親の会「ミモザ」
代表 谷口のリ子
TEL：050-7121-6900
LINE：右記二次元コードより登録



人と、物と、出会える場 つながるマルシェ

「つながるマルシェ」は、コロナ禍で商品の販売機会が減っている福祉作業所が、コープこうべの店舗スペースを使って販売会を開催する取り組みで、毎週水曜日に実施しています。毎回、1～2事業所が来店予定です。

- ▶日時：4月3日（水）、5日（金）、10日（水）、17日（水）、24日（水）10:00～15:00頃
- ▶場所：コープデイズ豊岡1階中央口横
- ▶内容：作業所で作られた商品を販売（出店する作業所により内容が異なります）
- ▶問い合わせ：たじまびっくりばこ実行委員会（木村）
TEL：080-5340-3012



不登校&ひきこもり・子育て支援 ドーナツの会 4月の行事予定

ドーナツの会では、不登校・ひきこもりに悩まれているご家族の会、当事者（若者）の会を定期開催しています。孤立しがちな子育て中の方へ居場所も開放しています。

- ◆不登校・ひきこもり 家族の会
▶日時：4月20日（土）13:30～15:00
- ◆ぶらっとホッとのお会（若者の会）
▶日時：4月9日（火）13:30～15:00
- ◆みんなで子育ておしゃべり会
▶日時：4月26日（金）10:00～11:30
- ▶場所：豊岡健康福祉センター3階ドーナツの会（城南町23-6）
※内容・申込み方法等の詳細はHPまたはInstagramでご案内します。
- ▶問い合わせ：NPO法人コウノトリ豊岡・いのちのネットワーク ドーナツの会
TEL：26-1101 FAX：0796-26-1102
<https://kounotori-inochinet.com>

子ども食堂を4月11日（木）、25日（木）に開催します。どなたでもお気軽に来てくださいね。



ちいきからの おしらせ

❗ 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、イベントが中止・変更になる場合があります。詳しくは各問合わせ先へご確認ください。

- 🎈 イベント
- 👉 集いの場
- ❓ 相談
- 🏠 暮らしの支援
- 📖 学び
- 📍 案内



必要とされる方へ食料無料配布 ふーどぱんとりーまごころ

フードパントリーは、食品ロス削減の取り組みのひとつとして、生活・子育てに必要な食を支える取り組みです。

- ▶日時：4月28日（日）10:00～17:00
- ▶場所：ふーどぱんとりーまごころ（京町12-2 天理教神修道分教会）
- ▶対象：0～18歳までの子どもがいる家庭、ひとり暮らしの高齢者
- ▶参加費：無料
- ▶申込み：4月21日（日）までに電話・メール・LINEにて。※開催日時に都合が悪い方はご相談ください。
- ▶問い合わせ：ふーどぱんとりーまごころ代表 川上 元教
TEL：070-1064-3163
MAIL：freeeld.m@gmail.com
LINE：右記二次元コードより登録



ギャンブル依存症支援団体ホープ ほんわかメール相談

「ホープ」は当事者ミーティングなどを行い、ギャンブル依存症からの回復の支援をしています。対面だけでなく、メールでの相談も行っています。

- ◆匿名でも相談可能です
- ◆個人情報は厳守されます
- ◆一人で悩まず、お気軽にご連絡ください

- ▶内容：ギャンブルの止め方、借金について、当事者との付き合い方、家族の過ごし方、ミーティングの参加方法など
- ▶対象：当事者、家族、恋人、親友など
- ▶問い合わせ：ホープ代表 タニ
MAIL：qqxk5ma9k@abelia.ocn.ne.jp
HP：右記二次元コードより





社協の無料相談窓口
法律・結婚・心配ごと相談

【法律相談】

気軽に弁護士に相談できる機会です
◆豊岡健康福祉センター
▶日時：4月9日(火) 13:00～16:00
▶予約開始：4月2日(火) 8:30～
電話予約のみ、先着8名
※次回相談日5/14(火)予約開始日5/7(火)

【結婚相談】 (予約不要)

素敵なお相手を見つけましょう
◆豊岡健康福祉センター
▶日時：4月6日(土)、10日(水)
20日(土)、24日(水)
13:30～16:00
(受付は15:30まで)

【心配ごと相談】 (予約不要)

一人で悩まず、まずは相談を
◆豊岡市社協 本所・各支所
▶日時：(月)～(金) 8:30～17:30
祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く

問い合わせ：豊岡市社協 本所
TEL：23-2573



地域の皆さまの交流食堂
おひさま食堂

- ▶日時：4月13日(土) 11:30～13:30
- ▶場所：天理教 神美分教会内
「陽気サポートかみよし」
(出石町水上172-1)
- ▶内容：お弁当(食堂をご用意していますので、ご利用ください)
- ▶参加費：中学生以下 100円
高校生以上 300円
- ▶対象：出石地域在住の方
- ▶申込み：4月11日(木)までに電話またはLINEにて、お名前・食数をお伝えください。
- ◆感染症対策にご配慮の上、お越しください。
- ▶問い合わせ：陽気サポートかみよし
TEL：090-9705-7132 (志水)
LINE：下記二次元コードより登録



みんなであつなく、おいしい温もり。
笑顔と共にお届けします！

**ちいきからの
おしらせ**

⚠ 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、イベントが中止・変更になる場合があります。詳しくは各問合わせ先へご確認ください。

- 🎈 イベント
- 💗 集いの場
- ❓ 相談
- 🏠 暮らしの支援
- 📖 学び
- 📍 案内

📍 お弁当と笑顔をお届けしませんか？
給食サービスボランティア募集
(但東地域)

料理が好き、人と話すのが好き、運転が好きなど、自分の「好き」や「得意」を地域のために活かしてみませんか？
月1回から活動できます！まずは下記問合わせ先までご連絡ください。

【調理ボランティア】

- ▶日時：火・水曜日 8:45～11:00
金曜日 13:00～15:30
- ▶場所：但東健康福祉センター

【配食ボランティア】

- ▶日時：水曜日 10:45～11:30
金曜日 16:00～17:00
- ▶場所：但東地域内
- ▶申込み・問い合わせ：豊岡市社協
但東支所(担当：井上)
- TEL：54-0181

善意銀行だより

皆さまのあたたかい善意をありがとうございます。
地域福祉活動推進のために役立たせていただきます。

令和6年2月1日～29日(敬称略・受付順)

住所	氏名	金額(円)・物	摘要
本所受付分			
-	さざなみの会	金一封	善意の預託
姫路市 東延末	住友生命保険相互会社 姫路支社 但馬営業部	食品43種類 210点	善意の預託
竹野支所受付分			
羽入	山本 奈津	金一封	善意の預託
-	匿名	金一封	-
日高支所受付分			
-	匿名	紙パンツ	善意の預託
奈佐路	一幡 義弘	金一封	供養
但東支所受付分			
中山	小牧 貢	金一封	供養
-	横山 一夫	金一封	供養
-	匿名	金一封	善意の預託
平田	匿名	金一封	供養

緊急食料支援事業 食料提供

2月受付分(敬称略)

高屋	一般社団法人 ソーシャルデザインリガレッセ 大槻 恭子	レトルトご飯、レトルト食品、カップ麺、缶詰
加広町	コープこうべ コープデイズ豊岡	【店舗提供品】 生鮮食品 【フードドライブ】食品
九日市下町	ローソン豊岡九日市店 西田 泰代	レトルト食品、カップ麺、即席みそ汁
竹野町竹野	竹野B&G海洋センター	食品

**第2回
感謝状贈呈式**

2月29日、豊岡市社協へ長期間継続して寄付をしていた山本奈津様他2名の方へ感謝状を贈呈しました。
やさしい気持ちを続けていただき、ありがとうございました。





豊岡

子どもも大人も、和気あいあい
月に1度の「たづるのサロン」

2月17日、田鶴野地区コミュニティセンターで「たづるのサロン」が開催されました。今回はみんなで体操をしたり、1年の無病息災を願ってぜんざいを食べたりして、にぎやかに過ごしました。

参加していた2児の保護者は「市外から嫁いできたので、地域の人と知り合える貴重な場。子どもも楽しみにしていて、よく参加しています」と笑顔で話しました。主催のコミュニティたづるの福祉子育て部会こおかしめの幸岡肇部会長は「子どもから高齢の方まで参加してくれる楽しいサロンです。1人でも多くの方に足を運んでもらえるよう、今後もいろんな企画をして、コツコツ周知したい」と話しました。

地域で見つけた！
旬のニコニコ笑顔♪

いろいろ N I K O ニコ



お悩み相談の内容例

Q:道にたくさんゴミが落ちていて悲しい…
A:楽しくゴミを減らせられないかな？(啓発ポスターなど)

但東地域では、各小学校の4年生が1年間かけて学んだ福祉学習の最後に「地域のために自分たちができること」を話し合い、実践しています。資母小学校の4年生10名は「みんなが笑顔で仲良く暮らせるように」「悩みを話してスッキリしてもらえるように」とみんなで考え、2月26日、資母地区コミュニティセンターで「心ぼかぼか安心カフェ」を開催しました。

この日、子どもたちの呼びかけに多くの地域住民が足を運び、にぎやかな時間を過ごしました。お悩み相談室では地域住民のさまざまなお悩みに対し、子どもたちが一緒に解決策を考えました。参加した地域住民は「可愛い店員さんに元気をもらえました。また開催してほしい」「一緒に考えてくれて、悩みも解決しました！」と笑顔で話しました。子どもたちは「忙しかったけど面白かった」と、自分たちが考えて生まれたカフェや地域との交流を楽しんだ様子でした。



但東

小学生が地域カフェを開催
福祉学習の集大成！

みんなで考えて、
災害義援金も
呼びかけました